

緑の風 FAX版



NO. 139 2019年6月4日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

JR東労組第38回定期大会を前に！

■6月1日「改正通信傍受法」施行

NTT ドコモ等の通信会社と都道府県警本部を回線で結び、被疑者等の電話やメールを専用のパソコンで通信傍受が可能！

今後、裁判所の令状を取られた被疑者との会話やメール等、通信の相手先は警察当局の監視下に置かれ、国民は丸裸状態になってしまいます。

■「暴君 新左翼・松崎明に支配された JR 秘史」発刊

6月1日付けの産経新聞に「妖怪はまだ徘徊・・・警世の書」として掲載！ JR 東労組が狙われているのは間違いありません。

■5月22日、24日の JR 連合「民主化闘争情報」

「JR 東労組の内部対立は激化」「定期大会も含めてどんな結末を迎えるのか？」と掲載！

■5月15日の JR 連合新聞

「むしろ、革マル派の浸透の度合いはよりいっそう濃くなったともいえるのかもしれない」と表現され、他労組からも注目されています。

このようなことから、私たちの「JR 東労組第38回定期大会」を成功させるために、あらゆる妨害を跳ね返し、鉄道妨害をはじめ不審な動き等に今まで以上に警戒心を高めよう！

小さなことでも「報告・連絡・相談」する体制をつくり出そう！！